



風は海から

令和5年11月30日
横浜市立西富岡小学校
学校だより
12月号

やりたい・やってよかったと思えるボランティア活動～地域学校協働本部～

横浜市立西富岡小学校
教務主任 三宅 昭宏

4年ぶり。今年度の活動では、この言葉が活動のはじめにつくものが多くありました。長かった新型コロナウイルスへの対応のための行動制限が終わり、様々な活動を行うことができるようになりました。その中でも嬉しかったのが、読み聞かせボランティアの復活です。

今年度の10月から、4年ぶりに読み聞かせボランティアが復活しました。月に一回、1年生から3年生までの各クラスに順番に読み聞かせをしていただいています。しかし、4年前とは少しボランティアの在り方が変わっています。以前は、学校が主体となってボランティアを募集し運営を行っていましたが、これからは「地域学校協働本部」が運営を行っていきます。

「地域学校協働本部」は、「学校・地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）」を中心に保護者や地域住民等で構成される組織で、地域における学習支援や体験活動などの取り組みを、学校と連携を図りながら計画・実施していきます。本校の「学校・地域コーディネーター」には、前PTA会長の山口敦代さんにお引き受けいただいています。つまり、学校でのボランティア活動の運営を保護者や地域住民等で構成される地域学校協働本部の皆さんにお任せしていくということです。

その中で大切にしていることは、持続可能であるということです。教職員はいずれ異動になります。保護者の方も、お子さんが卒業すると学校に関わるものが少なくなります。地域の方たちに関わっていただくことで、継続的で安定した活動を行うことができます。保護者の方にもお子さんが卒業しても、学校に関わっていただくことも可能になります。また、持続可能なボランティア活動にするためには、ボランティアに参加する方たちの充実感や満足感も得られるような活動であることが必要です。「やってください。」「やらなければならない。」「という活動はなく、「子どもや地域のために何かをしたい。」「身に付けている知識や経験を生かして地域に貢献したい。」と思えるような、生きがいにつながるボランティア活動を目指しています。

持続可能なボランティア活動を目指し、多くの皆様に参加していただき、地域や学校の実態に応じて、「やりたい」「やってよかった」という活動を進めていきたいと思えます。ぜひ、地域の皆様も、またお子さんが卒業される保護者の皆様も、西富岡小学校の様々な活動に関わっていただきたいと思えます。



11月読書月間

11月は、読書月間として読書に親しむさまざまな取り組みを行いました。図書委員会が、学校図書館に「先生のおすすめの本コーナー」と「本の福袋コーナー」を作りました。また、1・2年生の教室に絵本の読み聞かせ



に行きました。図書室では、先生たちのおすすめの本や福袋でいつも自分では選ばなかった本の楽しさを感じることができ、毎日たくさんの児童が訪れていました。これからも、たくさんの本に親しんでいってほしいと思います。

金沢区個別級合同宿泊体験学習（4組） 11月6日（月）・7日（火）



金沢区の合同宿泊学習に行ってきました。新江ノ島水族館で生き物に触れた後、上郷森の家に宿泊しました。多くの子どもたちは「つどい」と呼ばれるレクリエーションを担当し、司会を務めたり、遊びのルール説明をして、練習の成果を大いに発揮していました。振り返りでは「緊張したけどがんばってよかった。」との感想も聞くことができました。

県立歴史博物館見学・こころの劇場観劇（6年） 11月7日（火）

歴史と芸術を堪能してきました。神奈川県立博物館では、古代から近代までの多くの資料に触れて、歴史の知識を深めることができました。また、劇団四季による心の劇場では、「ジョン万次郎の夢」を観劇しました。歌やダンスの表現から幕末激動期の歴史を学びました。6年生最後の校外学習として、マナーを守り立派な姿で行動できました。



金沢動物園遠足（1年） 11月15日（水）



「あんぜん・なかよく」を合言葉に、学校から金沢動物園まで歩いて行きました。とても長い距離でしたが、山道では秋のものや音を楽しみながら、自分たちの足でしっかり歩ききることができました。動物園内では、クラスごとに見て回り、様々な動物の観察を楽しみました。「キリンのおやつガイド」では、キリンにエサをあげる様子や、キリンの体の特徴について知ることができ、子どもたちにとって、たくさんの発見がある遠足となりました。

出張動物園（2年） 11月17日（金）

金沢動物園から飼育員の堀口さんが来校し、金沢動物園の獣医さんや飼育員さんの仕事についてレクチャーを受けました。国語「どうぶつ園のじゅうい」の学習をしているので、教科書の文を思い出しながら、金沢動物園での仕事の様子を真剣に聞いていました。毎日入る「お風呂」の写真が提示されると、「こんなに大きなお風呂なんだね。」と子どもたちの歓声が上がりました。子どもたちの関心が強く、あっという間に1時間の学習が終わりました。



たてわりスペシャル 11月22日（水）



たてわり級ごとに、西公園、第二グラウンド、北公園、校庭、体育館に分かれて活動をしました。6年生が遊びを2つ、5年生が遊びを1つ担当し、決めた遊びのルール説明や進行をしました。遊びを通して、異学年と交流し、仲を深めました。遊びの後には、1年生から6年生までの児童が、異学年との関りや学年ごとの目当てを振り返りました。

児童支援専任だより

小澤 卓也

毎年12月10日は「世界人権デー」に定められています。これは、1948年12月10日に世界人権宣言が採択されたことに由来しています。また、12月4日～10日の期間は人権週間とされています。西富岡小学校では、人権キャラバンとして、人権擁護委員の方に身近な人権についてお話をしていただける機会を設けています。

横浜市では、12月を「いじめ防止啓発月間」としています。学校でも子どもたちに身近な困りごとについてアンケートを実施し、気になる児童については教育相談を行います。ご家庭でも、お子さんのことで気になることがあれば、学校までご相談ください。